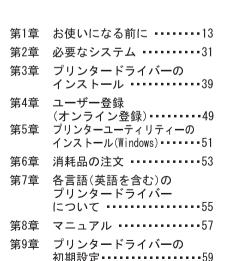
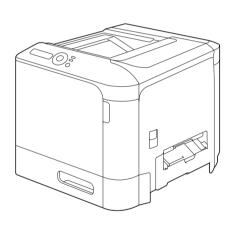
magicolor 3730DN
インストレーションガイド

はじめにお読みください

ユーザーズガイド、リファレンスガイドはUtilities and Documentation CD-ROMに収録しています。

A0VD-9212-01

はじめに

弊社プリンターをお買い上げいただきありがとうございます。magicolor 3730DN は、Windows、Macintosh の環境でお使いいただくのに最適なプリンターです。

登録商標および商標

KONICA MINOLTA および KONICA MINOLTA ロゴは、コニカミノルタホールディングス株式会社の商標および登録商標です。magicolor および PageScope は、コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社の商標および登録商標です。

本書に記載されているその他の製品名は各社の商標または登録商標です。

著作権について

本書の著作権はコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社に帰属します。書面によるコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社の承諾なく、本書の一部または全部を複写もしくはいかなる媒体への転載、いかなる言語への翻訳をすることはできません。

本書について

本書は、改良のため予告なしに変更することがあります。本書の内容に関しては、誤りや記述漏れのないよう万全を期して作成しておりますが、本書中の不備についてお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社は、本書による特定の商用などの目的に対する利用についての保証はいたしておりません。

本書の記載事項からはずれて本機を操作・運用したことによる偶然の損害、特別・重大な損害などの影響ついて、コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社は保証・責任を負いかねますのでご了承ください。

ソフトウェア使用許諾契約書

本パッケージにはコニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社（以下、「KMBT」）より提供される、プリンターシステムの一部を構成するソフトウェア（以下、「プリンティングソフトウェア」）、特殊な暗号化フォーマットにデジタルコード化された機械可読アウトラインデータ（以下、「フォントプログラム」）、その他プリンティングソフトウェアと連動しコンピューターシステム上で動作するソフトウェア（以下、「ホストソフトウェア」）、そして関連する説明資料（以下、「ドキュメンテーション」）が含まれています。

本契約において「本ソフトウェア」とはプリンティングソフトウェア、フォントプログラム、ホストソフトウェアの総称で、それらすべてのアップグレード版、修正版、追加版、複製物を含みます。

本ソフトウェアは以下の条件の下でお客様にご使用いただいております。

以下ご同意くださった場合に限り、本ソフトウェアおよびドキュメンテーションを使用することのできる非独占的、譲渡不可のライセンスを KMBT により付与いたします。

1. お客様は、お客様の日常業務での使用目的に限り、本ソフトウェアおよび、それに伴うフォントプログラムを使用することができます。
2. 上記 1. に定義されているフォントプログラムのライセンスに加え、お客様は、フォントの重み、スタイル、文字・数字・シンボルのバージョンをプリンティングソフトウェアを使用するコンピューターにおいて再生表示することができます。
3. お客様はバックアップ用にホストソフトウェアをひとつ複製することができます。ただし、その複製物はいかなるコンピューターにおいてもインストールあるいは使用されないことを条件とします。ただし、プリンティングソフトウェアが実行されているプリンティングシステムと使用するときに限り、ホストソフトウェアを複数のコンピューターにインストールすることができます。
4. 本契約の元、お客様はライセンシーとしての本ソフトウェアおよびドキュメンテーションに対する権利および所有権を第三者 (以下、譲受人) に譲渡することができます。ただし、お客様が当該譲受人に本ソフトウェアやドキュメンテーションおよびそれらの複製物のすべてを譲渡し、当該譲受人が本契約の諸条件について同意している場合に限ります。
5. お客様は本ソフトウェアやドキュメンテーションを変更、改作、翻訳したりすることはできません。
6. お客様は本ソフトウェアを改造、逆アセンブル、暗号解読、リバースエンジニアリング、逆コンパイルすることはできません。
7. 本ソフトウェア、ドキュメンテーション、およびそれらの複製物に対する権利および所有権その他の権利はすべて KMBT およびそのライセンサーに帰属します。
8. 商標は、商標の所有者名を明示し、容認された商標慣行に従って使用されるものとします。商標の使用は、本ソフトウェアによって生成された印刷出力の識別を目的とする場合に限られます。いかなる商標であっても、こうした使用によって当該の商標の所有権がお客様に付与されることはありません。
9. お客様は、ご自身が使用されない本ソフトウェアあるいはその複製物、または未使用の記憶媒体に収められた本ソフトウェアを貸与、リース、使用許諾、譲渡することはできません。ただし、上述の、すべての本ソフトウェアおよびドキュメンテーションを永久的に譲渡する場合を除きます。
10. KMBT およびそのライセンサーは、損害が生じる可能性について報告を受けていたとしても、本ソフトウェアの使用に付随または関連して生ずる間接的、懲罰的あるいは実害、利益損失、財産損失についていかなる場合においても、また第三者からのいかなるクレームに対しても一切の責任を負いません。KMBT およびそのライセンサーは、本ソフトウェアの使用に関して、明示であるか黙示であるかを問わず、商品性または特定の用途への適合性、所有権、第 3 者の権利を侵害しないことへの保証を含むがこれに限定されず、すべての保証を否認します。ある国や司法機関、行政によっては付随的、間接的、あるいは実害の例外あるいは限定が認められず、お客様に上記の制限はあてはまらない場合もあります。

11. Notice to Government End Users（本規定に関して：本規定は米国政府機関のエンドユーザー以外の方には適用されません。）The Software is a “commercial item,” as that term is defined at 48 C.F.R.2.101, consisting of “commercial computer software” and “commercial computer software documentation,” as such terms are used in 48 C.F.R. 12.212. Consistent with 48 C.F.R. 12.212 and 48 C.F.R. 227.7202-1 through 227.7202-4, all U.S. Government End Users acquire the Software with only those rights set forth herein.
12. 本ソフトウェアをいかなる国においても輸出管理に関連した法規制に違反した形で輸出することはできません。

安全にお使いいただくために

製品を安全にお使いいただくために、必ず以下の「取扱上の注意」をよくお読みになってください。また、この説明書の内容を十分理解してから、プリンターの電源を入れるようにしてください。

■ このインストレーションガイドはいつでも見られる場所に大切に保管ください。

絵記号の意味

このインストレーションガイドおよび製品への表示では、製品をただしくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

 記号は注意を促す内容があることを告げるものです。

図の中に具体的な注意内容（左図の場合は高温注意）が描かれています。

 記号は禁止の行為であることを告げるものです。

図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的内容が書かれています。

⚠警告

	● 本製品を改造しないでください。火災・感電のおそれがあります。また、レーザーを使用している機器にはレーザー光源があり、失明のおそれがあります。 ● 本製品の固定されているカバーやパネルなどは外さないでください。製品によっては、内部で高電圧の部分やレーザー光源を使用しているものがあり、感電や失明のおそれがあります。
	● 同梱されている電源コード以外は使用しないでください。不適切な電源コードを使用すると火災・感電のおそれがあります。 ● この製品の電源コードを他の製品に転用しないでください。火災・感電のおそれがあります。 ● 電源コードを傷つけたり、加工したり、重いものを載せたり、加熱したり、無理にねじったり、曲げたり、引っぱったりして破損させないでください。傷んだ電源コード（芯線の露出、断線等）を使用すると火災のおそれがあります。
	● 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災、感電のおそれがあります。 ● タコ足配線をしないでください。コンセントに表示された電流値を超えて使用すると、火災、感電のおそれがあります。 ● 原則的に延長コードは使用しないで下さい。火災、感電のおそれがあります。やむを得ず延長コードを使用する場合は、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターにご相談ください。
	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。
	電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。火災、感電のおそれがあります。

<table>
<tr><td></td><td>必ずアース接続してください。アース接続しないで、万一漏電した場合は火災、感電のおそれがあります。
● アース（接地）接続は、必ず電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。
● アース（接地）接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。
アース線を接続する場合は、以下のいずれかの場所に取り付けるようにしてください。
● コンセントのアース端子
● 接地工事を施してある接地端子（第 D 種）
次のような所には絶対にアース線を取り付けないでください。
● ガス管（ガス爆発の原因になります）
● 電話専用アース（落雷時に大きな電流が流れ、火災・感電のおそれがあります）
● 水道管（途中が樹脂になっていて、アースの役目を果たさない場合があります）</td></tr>
<tr><td></td><td>本製品の上に水などの入った花瓶等の容器や、クリップ等の小さな金属物などを置かないでください。こぼれて製品内に入った場合、火災、感電のおそれがあります。万一、金属片、水、液体等の異物が本製品の内部に入った場合には、ただちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターにご連絡ください。</td></tr>
<tr><td></td><td>● 本製品が異常に熱くなったり、煙、異臭、異音が発生するなどの異常が発生した場合には、ただちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターにご連絡ください。
● 本製品を落としたり、カバーを破損した場合は、ただちに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターにご連絡ください。そのまま使用しますと、火災・感電のおそれがあります。</td></tr>
<tr><td></td><td>トナーまたはトナーの入った容器を火中に投じないでください。トナーが飛び散り、やけどのおそれがあります。</td></tr>
</table>

⚠注意

	● 本製品をほこりの多い場所や調理台・風呂場・加湿器の側など油煙や湯気の当たる場所には置かないで下さい。火災・感電の原因となることがあります。 ● 本製品を不安定な台の上や傾いたところ、振動・衝撃の多いところに置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
	● 本製品を設置したら固定脚を使用して固定してください。動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。インストレーションガイドで固定脚を使用するよう指示がある製品については、固定脚で本体を固定してください。動いたり、倒れたりして怪我の原因になることがあります。
	本製品の内部にはやけどの原因となる高温部分があります。紙づまりの処置など内部を点検するときは、「高温注意」を促す表示がある部分（定着器周辺など）に、触れないでください。
	● 本製品の通風口をふさがないでください。内部に熱がこもり、火災・故障の原因となることがあります。 ● 本製品の周囲で引火性のスプレイや液体、ガス等を使用しないでください。火災の原因となります。
	● トナーユニットや感光体ユニットは、フロッピーディスクや時計等磁気に弱いものの近くには保管しないでください。これら製品の機能に障害を与える可能性があります。 ● トナーカートリッジや感光体等を子供の手の届くところに放置しないで下さい。なめたり食べたりすると健康に障害を来す原因になることがあります。
	● プラグを抜くときは電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 ● 電源プラグのまわりに物を置かないでください。非常時に電源プラグを抜けなくなります。

	本製品を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 連休等で本製品を長期間使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
	● 本製品を移動する際は必ず使用書等で指定された場所を持って移動してください。製品が落下してけがの原因となります。 ● 換気の悪い部屋で、長時間にわたる使用や大量にコピー／プリントをする場合には、排気臭が気になることがありますので、十分に換気を行ってください。 ● 電源プラグは年１回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因となることがあります。

もくじ

お使いになる前に

内容物の確認

内容物がすべて揃っていることを確認してください。

1 プリンター（トナーカートリッジ、イメージングユニット、廃トナーボトルが装着済み）

2 電源ケーブル

3 Printer Driver and Utility CD-ROM（プリンタードライバー、ユーザーズガイド、リファレンスガイド、設定管理ツールなど）

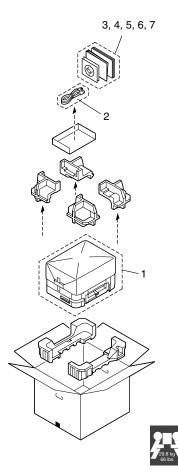
4 サポートセンターシール

5 セーフティインフォメーションガイド

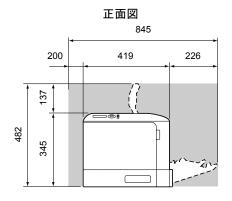
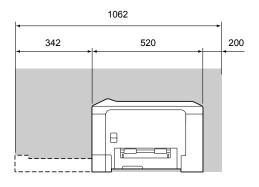
6 インストレーションガイド（本書）

7 製品サポートとサービスのご案内

コンピューターとの接続ケーブル（ネットワークケーブル、USB ケーブル）は含まれていません。販売店またはコンピューターショップにてお買い求めください。

Printer Driver and Utility CD-ROM に収録されている PDF マニュアルについて詳しくは、「マニュアル」（p.57）をごらんください。

設置スペース

操作、消耗品の交換、点検などの作業を容易にするため、下図の設置スペースを確保してください。

正面図

右側面図

単位:mm

設置場所

■ プリンター（消耗品、用紙を含む）の重量に耐えられる場所に設置してください。

構成	質量
プリンター本体	約 21 kg
消耗品（トナーカートリッジなど）を含むプリンター本体	約 25.5 kg

次のような場所に設置してください。

■ 表面が固く、平らで、安定して、水平な（本体周辺がすべて 1° 以下の傾きの）場所。
■ アース接地されている専用のコンセントに近い場所。
■ お使いのコンピューターに近い場所。
■ 使いやすさと適度な換気のため、十分に広い場所。
■ 周囲の温度が 10 °C ～ 35 °C、湿度が 15% ～ 85%。

次のような場所には設置しないでください。

■ 直射日光の当たる場所。
■ 暖房機や冷房機が近くにあり、温度差、湿度の差が激しい場所。
■ 風の吹く場所やほこりの多い場所。
■ 直火のある場所や燃えやすい場所。
■ 高電流の機器と同じコンセントに接続しないでください。
■ コピー機やエアコンなどノイズが発生する機器や、冷蔵庫など強い磁力や電磁力の発生する機器に近い場所。
■ 水、水道管、液体（飲物）の入った容器類、腐食性薬品や腐食性ガス（アンモニアなど）に近い場所。
■ クリップやホッチキスの針などの細かい金属物が散らばっている場所。
■ 激しい振動が起こる場所。

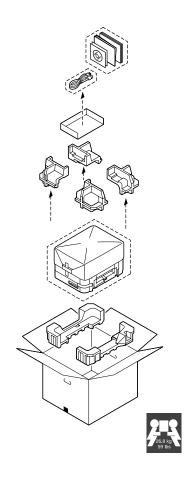
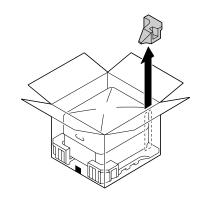
設置場所が水平かどうかは、普通の丸い鉛筆で確認できます。
鉛筆が転がれば、その場所は水平ではないということです。ケーブルなどの障害物がプリンターの下にはさまらないように注意し、プリンターが水平になるようにしてください。

■ 温度差の激しい環境にプリンターを設置または移動した場合、プリンター内部で結露が起こり、印刷品質が低下する可能性があります。結露が起こった場合は、使用する前に約 1 時間置いてその環境に適応させてください。
■ プリンターが設置してある部屋で、加湿器や蒸発機を利用する場合は、精製した水または蒸留水を使用してください。水の中の不純物が空気中に放出されると、プリンター内部に溜まり、印刷品質低下の原因になります。

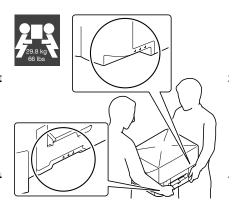
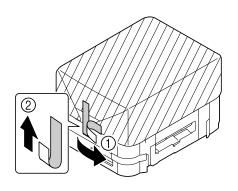
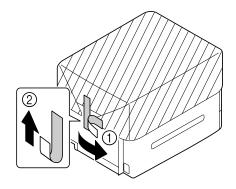
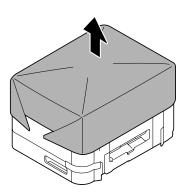
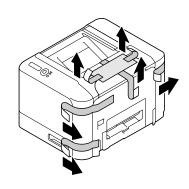
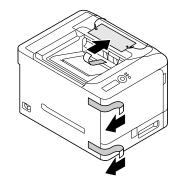
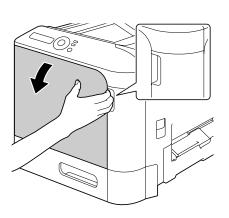
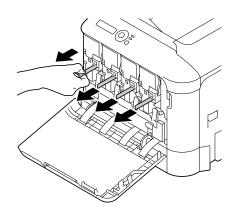
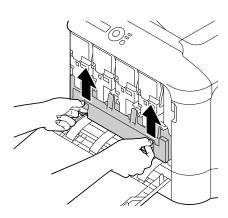
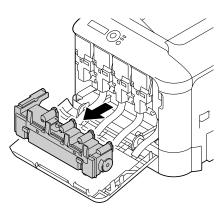
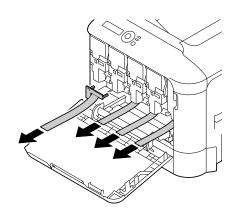
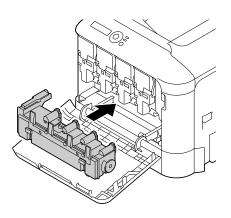
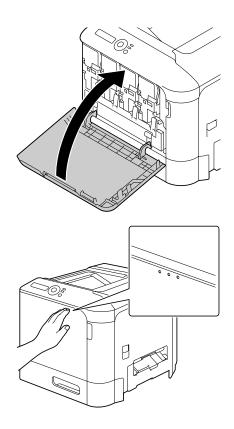
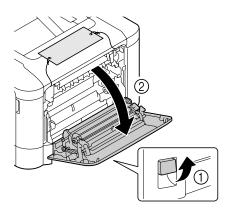
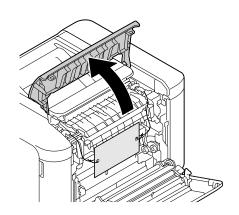
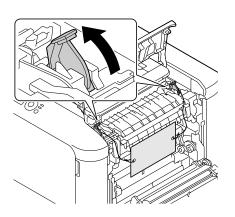
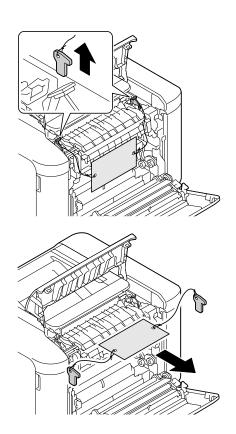
プリンターの設置

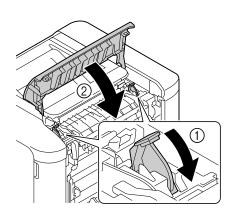
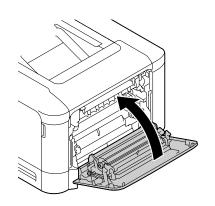
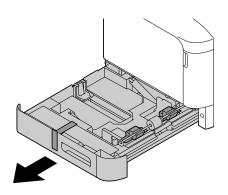
プリンターを移動または発送するときのために、梱包材や保護材は保管しておくことをお薦めします。

1 梱包箱の上フタを開いて、Printer Driver and Utility CD-ROM、電源ケーブル、本書、保護材などの内容物を取り出します。

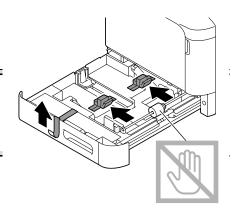
2 ポリエチレン袋の保護カバーをプリンターから取り外します。

3 プリンターと箱の間にはさまっている保護材を取り外します。

4 図に示す位置に手をかけ、2人以上でプリンターを箱から持ち上げ、水平で頑丈な場所に置きます。

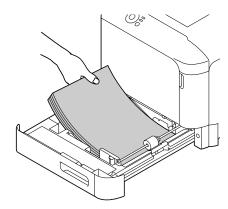
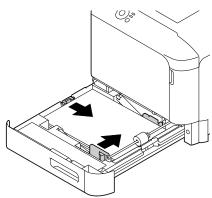
ご注意

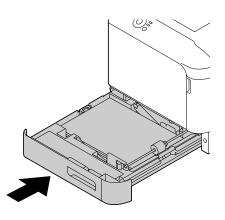
必ず正しい位置に手をかけてプリンターを持ち上げてください。
指定位置以外を持ち上げた場合、プリンターの損傷や落下の危険があります。

5 プリンター上部の保護シートを止めているテープを取り外します。

6 保護シートを取り外します。

7 プリンターの外装部を固定している保護テープをすべて取り外します。

8 前ドアを開きます。

9 各色のトナーカートリッジの保護フィルムを外します。

10 廃トナーボトルを押し上げ、ロックを解除します。

11 廃トナーボトルの左右の取っ手をつまみ、廃トナーボトルをゆっくりと引き抜きます。

12 各色の梱包材を外します。

13 廃トナーボトルをロックされるまで押し込みます。

14 前ドアを閉じます。

15 レバーを引き（①）、右ドアを開きます（②）。

16 上ドアを開きます。

17 定着カバーのレバー（2 箇所）を押し上げます。

18 保護材を取り外します。

19 定着カバーのレバーを下げ、
上ドアを閉じます。

20 右ドアを閉じます。

21 トレイ 2 を引き出します。

22 保護テープと保護材を取り外します。

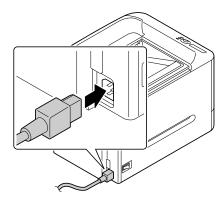
ご注意

給紙ローラーの表面には手を触れないようご注意ください。もし手で触れてしまった場合は、乾いた布でローラーの表面の汚れを拭きとってください。

23 印刷したい面を上向きにして用紙をセットします。

用紙のセットについて詳しくは、「ユーザーズガイド」（Printer Driver and Utility CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

24 用紙のサイズに用紙ガイドを合わせます。

25 トレイ 2 を閉じます。

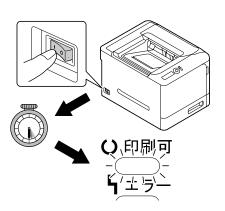
手差しトレイの用紙のセットについては、「ユーザーズガイド」（Printer Driver and Utility CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

電源の投入

1 プリンターの電源がオフになっていることを確認します。

2 電源ケーブルをプリンターに接続します。

3 電源ケーブルをコンセントに接続します。

4 プリンターの電源をオンにします。

ウォームアップの後、操作パネルの「印刷可」ランプが青色点灯します。

プリンターの電源を入れてウォームアップ終了後でも「印刷可」ランプが青色点灯しない場合は、電源ケーブルの接続をもう一度確認してください。

5 プリンタードライバーをインストールするため、プリンターの電源をオフにします。

プリンタードライバーをインストールする場合は、プリンターの電源を必ずオフにしてください。プリンタードライバーのインストールについては、「プリンタードライバーのインストール」（p.39）をごらんください。

CD-ROM の起動

1 コンピューターの電源をオンにして、Windows を起動します。

2 Printer Driver and Utility CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブに入れます。

インストールプログラムが自動的に起動し、トップメニュー画面が表示されます。

Windows 7/Server 2008/Vista の場合、CD-ROM 挿入時に自動再生ダイアログが表示されるので「AutoRun.exe の実行」をクリックしてください。

インストールプログラムが自動的に起動しない場合は、CD-ROM の中の「AutoRun.exe」アイコンをダブルクリックしてください。

［**CD-ROM 参照**］：CD-ROM の内容を参照します。

［**戻る**］：前の画面に戻ります。

［**トップメニューへ**］：トップメニュー画面に戻ります。

［**終了**］：インストールプログラムを終了します。

3 トップメニュー画面からお好みの項目を選択します。

各メニューの内容は、「CD-ROM の構成」(p.29) をごらんください。

CD-ROM の構成

Printer Driver and Utility CD-ROM

CD-ROM 構成の項目	説明
ドライバのインストール	プリンタードライバーおよびネットワークコンポーネントをインストールできます。詳細は「プリンタードライバーのインストール」（p.39）をごらんください。
設定・管理ツール	PageScope Net care Device Manager をインストールできます。詳細は各ユーティリティーの Readme、PDF マニュアルをごらんください。
マニュアル	各種マニュアル（インストレーションガイド（本書）、リファレンスガイド、サービス＆サポート、ユーザーズガイド）を参照できます。
ユーザ登録	コンピューターの Web ブラウザーからユーザー登録を行うことができます。詳細は「ユーザー登録（オンライン登録）」（p.49）をごらんください。
消耗品の注文	コンピューターの Web ブラウザーから消耗品を注文できます。詳細は「消耗品の注文」（p.53）をごらんください。

必要なシステム

■ コンピューター：

Windows 用

– Pentium 2：400 MHz 以上の CPU を搭載した IBM PC/AT 互換機（Pentium 3：500 MHz 以上を推奨）

Macintosh 用

– PowerPC G3 以降を搭載した Macintosh（G4 以降を推奨）

– Intel プロセッサを搭載した Macintosh

■ オペレーティングシステム：

– 32bit
Microsoft Windows 7 Home Premium/Professional/Ultimate/Enterprise, Windows Server 2008 Standard/Enterprise, Windows Vista Home Basic/Home Premium/Ultimate/Business/Enterprise, Windows XP Home Edition/Professional（Service Pack 1 以降；Service Pack 2 以降を推奨）, Windows Server 2003, Windows 2000（Service Pack 4 以降）

– 64bit
Microsoft Windows 7 Home Premium/Professional/Ultimate/Enterprise x64 Edition, Windows Server 2008 Standard/Enterprise x64 Edition, Windows Vista Home Basic/Home Premium/Ultimate/Business/Enterprise x64 Edition, Windows XP Professional x64 Edition, Windows Server 2003 x64 Edition

64 bit ドライバーは、AMD64 プロセッサまたは、EM64T 搭載の Intel プロセッサが稼動する x64 オペレーティングシステムに対応しています。

– Mac OS X（10.2.8/10.3/10.4/10.5/10.6；最新のパッチの適用を推奨）

Macintosh プリンタードライバーについては、「リファレンスガイド」（Printer Driver and Utility CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

■ 空きハードディスク容量：

– 約 20 MB（プリンタードライバー）

– 約 128 MB（画像処理）

■ メモリ：
OS が推奨する以上の RAM

■ CD/DVD-ROM ドライブ

■ インターフェース：

– 10Base-T/100Base-TX イーサネット（Ethernet）インターフェースポート

– USB 2.0 準拠インターフェースポート

ネットワーク接続の場合の準備

プリンターをネットワークに接続してお使いになる場合、プリンターに IP アドレスが割り当てられている必要があります。2 種類の方法のいずれかで設定を行います。詳しくは「リファレンスガイド」（Printer Driver and Utility CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

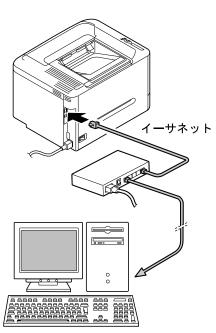
- DHCP を使用する場合
- アドレスを手動設定する場合

DHCP を使用する場合

お使いのネットワークで DHCP（Dynamic Host Configuration Protocol）を使用している場合は、プリンターの電源をオンにすると、DHCP サーバーによってプリンターの IP アドレスが自動的に割り当てられます。

プリンターの IP アドレスが自動的に設定されない場合は、プリンターの設定で DHCP が使用可能になっているかを確認してください（ｽﾍﾟｼｬﾙ ﾍﾟｰｼﾞ / ﾌﾟﾘﾝﾄ ｾｯﾃｲｼﾞｮｳﾎｳﾘｽﾄ）。DHCP が使用可能になっていない場合は、「ﾈｯﾄﾜｰｸ/DHCP:XX/DHCP ｾｯﾃｲ」メニューで設定を「ｵﾝ」にしてください。

1 プリンターをネットワークに接続します。

10Base-T/100Base-TX ケーブルのコネクタ（RJ45）を、プリンターのインターフェースパネルのイーサネットポートに差し込んで、プリンターをネットワークに接続します。

2 コンピューターとプリンターの電源をオンにします。

プリンターのメッセージ画面に「ﾚﾃﾞｨ」と表示されます。

アドレスを手動設定する場合

以下の方法で、プリンターの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを手動で設定変更することができます。

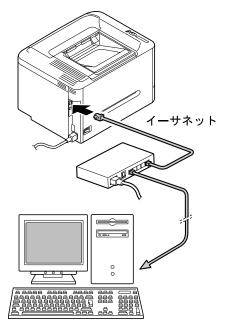
手動で IP を設定する場合は、「ﾈｯﾄﾜｰｸ /DHCP:XX/DHCP ｾｯﾃｲ」メニューで設定を「ｵﾌ」にしてください。

ご注意

プリンターの IP アドレスを変更する場合は、必ずネットワーク管理者に連絡してください。

IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイは、DHCP と BOOTP 両方がオフ設定の時のみ表示されます。

1 プリンターをネットワークに接続します。

10Base-T/100Base-TX ケーブルのコネクタ（RJ45）を、プリンターのインターフェースパネルのイーサネットポートに差し込んで、プリンターをネットワークに接続します。

2 コンピューターとプリンターの電源をオンにします。

プリンターのメッセージ画面に「ﾚﾃﾞｨ」と表示されます。

3 IP アドレスの設定を行います。

押すキー	ディスプレイ（このように表示されるまで）
	ﾚﾃﾞｨ
＊メニュー選択↵	ﾒﾆｭｰ ｽﾍﾟｼｬﾙﾍﾟｰｼﾞ
▼	ﾒﾆｭｰ ﾈｯﾄﾜｰｸ
＊メニュー選択↵	IP ｱﾄﾞﾚｽ 192.168.1.2
＊メニュー選択↵	IP ｱﾄﾞﾚｽ ｾｯﾃｲ ｼﾞﾄﾞｳｼｭﾄｸ
▼	IP ｱﾄﾞﾚｽ ｾｯﾃｲ ｺﾃｲ
＊メニュー選択↵	IP ｱﾄﾞﾚｽ 192.168.1.2
◀、▶キーを押して 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。 （各 3 桁中の上位桁の 0 は表示されません。例えば、"001" は "1" と表示されます。） ▲、▼キーを押して各桁の数値を増減させます。	
＊メニュー選択↵	IP ｱﾄﾞﾚｽ xxx.xxx.xxx.xxx

4 サブネットマスクとゲートウェイを設定しない場合は、手順 6 にすすんでください。

サブネットマスクを設定せずにゲートウェイを設定する場合は、手順 5 にすすんでください。

サブネットマスクを設定する場合は、以下の操作を行います。

押すキー	ディスプレイ（このように表示されるまで）
▼	ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ 255.255.255.000
メニュー 選択	ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ 255.255.255.000
◀、▶ キーを押して 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。 ▲、▼ キーを押して各桁の数値を増減させます。	
メニュー 選択	ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ XXX.XXX.XXX.XXX

5 ゲートウェイを設定しない場合は、手順 6 にすすんでください。

ゲートウェイを設定する場合は、以下の操作を行います。

押すキー	ディスプレイ（このように表示されるまで）
▼	ｹﾞｰﾄｳｪｲ 192.168.1.1
メニュー 選択	ｹﾞｰﾄｳｪｲ 192.168.1.1
◀、▶ キーを押して 3 桁の数値 4 つの間を移動させます。 ▲、▼ キーを押して各桁の数値を増減させます。	
メニュー 選択	ｹﾞｰﾄｳｪｲ XXX.XXX.XXX.XXX

6 設定変更を保存します。

押すキー	ディスプレイ（このように表示されるまで）
ｷｬﾝｾﾙ	ﾚﾃﾞｨ

7 再起動後、設定情報リストページを印刷し、IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイが正しく設定されているかを確認します。

押すキー	ディスプレイ（このように表示されるまで）
	ﾚﾃﾞｨ
＊ メニュー 選択 ↵	ﾒﾆｭｰ ｽﾍﾟｼｬﾙﾍﾟｰｼﾞ
＊ メニュー 選択 ↵	ﾌﾟﾘﾝﾄ ｾｯﾃｲｼﾞｮｳﾎｳﾘｽﾄ
＊ メニュー 選択 ↵	ｾｯﾃｲｼﾞｮｳﾎｳﾘｽﾄ ﾌﾟﾘﾝﾄ?
＊ メニュー 選択 ↵	

プリンターのメッセージ画面に「ﾚﾃﾞｨ」と表示されます。

USB 接続の場合の準備

Windows 7 をご使用の場合は、プリンタードライバーをインストールする前に、以下の手順にしたがってコンピューターの設定を変更してください。

1 コンピューターの電源をオンにして、Windows を起動します。

2 [スタート] メニューから［コントロールパネル］－［システムとセキュリティ］－［システム］－［システムの詳細設定］をクリックし、システムのプロパティ画面を表示します。

3 ［ハードウェア］タブの［デバイスのインストール設定］ボタンをクリックします。

4 ［いいえ、実行方法を選択します］を選択します。

第2章

5 ［Windows Update からドライバーソフトウェアをインストールしない］を選択し、[変更の保存] ボタンをクリックします。

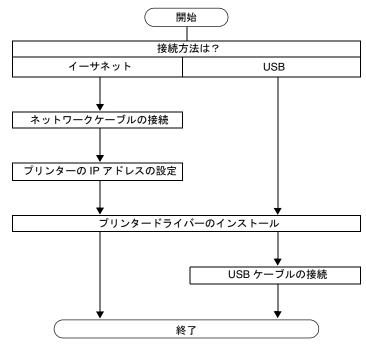
プリンタードライバーのインストールが完了したら、［はい、自動的に実行します（推奨）］に設定を変更してください。

6 [OK] ボタンをクリックして、システムのプロパティ画面を閉じます。

プリンタードライバーのインストール

ドライバーをインストールするには、コンピューターの管理者権限が必要です。

Windows 7/Server 2008/Vista を使用時に「ユーザーアカウント制御」に関する画面が表示されるときは、「許可」または「続行」をクリックします。

接続方法によるインストール手順

■ 上図は、初めてソフトウェアをインストールする場合の手順を示しています。

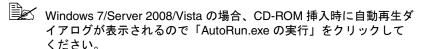
お使いの接続方法 にあわせて、プリンタードライバーをインストールします。ここでは、Windows をお使いの場合の操作を説明します。Macintosh をお使いの場合は、「リファレンスガイド」（Printer Driver and Utility CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

CD-ROM のインストールプログラムからインストールできない場合は、手動でインストールしてください。詳しくは、「リファレンスガイド」（Printer Driver and Utility CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

1 Printer Driver and Utility CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブに入れます。インストールプログラムが自動的に起動し、トップメニュー画面が表示されます。

Windows 7/Server 2008/Vista の場合、CD-ROM 挿入時に自動再生ダイアログが表示されるので「AutoRun.exe の実行」をクリックしてください。

インストールプログラムが自動的に起動しない場合は、CD-ROM の中の「AutoRun.exe 」アイコンをダブルクリックしてください。

2「**ドライバのインストール**」をクリックします。

3［**OK**］ボタンをクリックします。

4 **ソフトウェア使用許諾契約**画面が表示されますので、「**使用許諾同意書に同意します。**」を選択して［**OK**］ボタンをクリックします。

「**使用同意許諾書に同意しません。**」を選択した場合、トップメニュー画面に戻ります。

5 ご利用になるプリンターの接続タイプのインストール手順に進みます。

ネットワーク接続の場合	p. 41 へ
USB 接続の場合	p. 46 へ

ネットワーク接続の場合

ネットワークに接続してお使いになる場合、あらかじめ、10Base-T/100Base-TX ケーブルをイーサネットポートに接続し、プリンターに IP アドレスが割り当てられている必要があります。詳しくは「ネットワーク接続の場合の準備」（p.32）をごらんください。

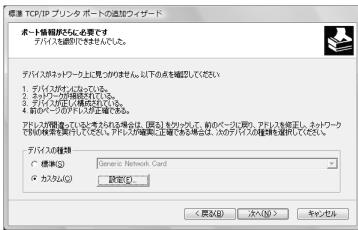
1 ポート選択で「**新規 TCP/IP ポートを作成**」を選択して［**OK**］ボタンをクリックします。

通常使用するプリンタに設定する場合は、「**通常使用するプリンタに設定しますか？**」を選択します。

2 **標準TCP/IPプリンタポートの追加ウィザードの開始**ダイアログが表示されますので［**次へ**］ボタンをクリックします。

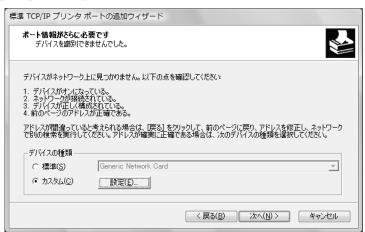
3 IP アドレスを入力して［**次へ**］ボタンをクリックします。
例：IP アドレスが「192.168.1.2」の場合

第3章

4 デバイスの種類から「**カスタム**」を選択して［**設定**］ボタンをクリックします。

5 使用するポートに合わせて設定を変更し、［**OK**］ボタンをクリックします。
Port9100 の場合は、「**Raw**」をチェックし、「**ポート番号**」ボックスに Raw ポート番号（初期設定では「9100」）を入力します。

第3章

LPR 接続の場合は、「**LPR**」をチェックし、「**キュー名**」ボックスに小文字で「**lp**」と入力します。

6 ［**次へ**］ボタンをクリックします。

7 完了画面が表示されますので［**完了**］ボタンをクリックします。

8 プリンタ名を入力して［**OK**］ボタンをクリックします。

9 ［**OK**］ボタンをクリックします。

これでプリンタドライバのインストールは終了です。

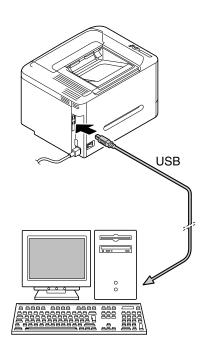
10 ［**終了**］ボタンをクリックしてインストールプログラムを終了します。
Printer Driver and Utility CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブから取り出し、大切に保管してください。

USB 接続の場合

1 ポート選択で「**USB**」を選択して、［**OK**］ボタンをクリックします。

2 プリンタ名を入力して［**OK**］ボタンをクリックします。

本機とコンピューターの接続確認画面が表示されます。

3 本機とコンピューターを接続します。USB ケーブルの一方をコンピューターのUSB ポートに、もう一方を本機の USB ポートに接続します。

4 本機の電源をオンにします。

5 プリンタードライバーのインストールが自動で開始されます。

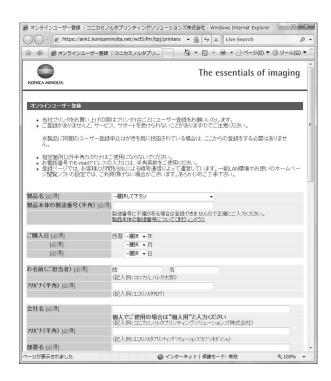
6 ［**OK**］ボタンをクリックします。

これでプリンタードライバーのインストールは終了です。

7 ［終了］ボタンをクリックしてインストールプログラムを終了します。

Printer Driver and Utility CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブから取り出し、大切に保管してください。

ユーザー登録（オンライン登録）

インターネットをご使用いただける場合、Printer Driver and Utility CD-ROM のトップメニュー画面から「**ユーザ登録**」をクリックすると弊社のホームページ内のサポートページが開きます。「**オンラインユーザー登録**」をクリック後、必要事項を入力しユーザー登録を行ってください。

プリンターユーティリティーのインストール（Windows）

プリンターユーティリティーをインストールするには、管理者権限が必要です。

Windows 7/Server 2008/Vista を使用時に「ユーザーアカウント制御」に関する画面が表示されるときは、「許可」または「続行」をクリックします。

インストールする前に全てのアプリケーションを終了してください。

ここでは以下のプリンターユーティリティーのインストール方法について説明します。

設定・管理ツール

■ PageScope Net Care Device Manager

1 Printer Driver and Utility CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブに入れます。

インストールプログラムが自動的に起動し、トップメニュー画面が表示されます。

Windows 7/Server 2008/Vista の場合、CD-ROM 挿入時に自動再生ダイアログが表示されるので「AutoRun.exe の実行」をクリックしてください

インストールプログラムが自動的に起動しない場合は、CD-ROM の中の「AutoRun.exe」アイコン をダブルクリックしてください。

第5章

2 「**設定・管理ツール**」をクリックします。

3 「**PageScope Net Care Device Manager**」を選択します。

4 「**インストール**」をクリックします。

5 選択したユーティリティーのインストーラーが起動します。画面の指示に従ってインストールを完了させます。

6 ［**終了**］ボタンをクリックします。

インストールプログラムが終了します。

Printer Driver and Utility CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブから取り出し大切に保管してください。

第5章

PageScope Net Care Device Manager をインストールする場合は、あらかじめ基本モジュール（Microsoft .Net Framework 2.0、Microsoft .Net Framework の言語パッケージ、Microsoft SQL Server 2005 Express Edition）、Server for PageScope Enterprinse Suite をインストールする必要があります。基本パッケージについては、Printer Driver and Utility CD-ROM よりインターネット経由でダウンロードすることができます。

消耗品の注文

インターネットがご使用いただける場合、Printer Driver and Utility CD-ROM のトップメニュー画面から「**消耗品の注文**」をクリックすると、本機の消耗品がご購入できる ホームページが開きます。

第6章

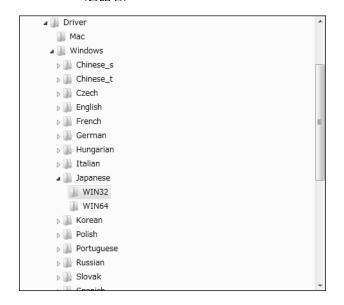
各言語（英語を含む）のプリンタードライバーについて

各言語（英語を含む）のプリンタードライバーは、以下のフォルダへ収録されています。

Windows 7/Server 2008/Vista/XP/Server 2003/2000 をお使いの場合

¥Driver¥Windows¥（言語名）¥WIN32

Windows 7 x64 Edition/Server 2008 x64 Edition/Vista x64 Edition/XP Professional x64 Edition/Server 2003 x64 Edition をお使いの場合

¥Driver¥Windows¥（言語名）¥WIN64

各言語のプリンタードライバーをインストールする場合は、プリンターの追加ウィザードで、お使いになる言語フォルダ内にあるセットアップ情報（*.inf）を参照しインストールするか、インストーラーからインストール設定画面を表示し、インストールするドライバーの言語を指定してください。

マニュアル

各種マニュアルをごらんいただけます。

1 Printer Driver and Utility CD-ROM を CD/DVD-ROM ドライブに入れます。

インストールプログラムが自動的に起動し、トップメニュー画面が表示されます。

Windows 7/Server 2008/Vista の場合、CD-ROM 挿入時に自動再生ダイアログが表示されるので「AutoRun.exe の実行」をクリックしてください。

インストールプログラムが自動的に起動しない場合は、CD-ROM の中の「AutoRun.exe」アイコンをダブルクリックしてください。

2 「**マニュアル**」をクリックします。

第8章

3 参照したいマニュアルを選択します。

- インストレーションガイド
  プリンターの設置方法やプリンタードライバーのインストール方法など、最初の設置や設定についてのマニュアル（本書）です。
- リファレンスガイド
  Macintosh の使い方、ネットワークの設定、プリンターユーティリティーなど、より詳細な設定についてのマニュアルです。
- サービス & サポートガイド
  サービスとサポートについてのマニュアルです。
- ユーザーズガイド
  Windows のプリンタードライバーの使いかたや消耗品の交換方法、操作パネルの使い方など、日常の使いかた全般についてのマニュアルです。

プリンタードライバーの初期設定

プリンターを使い始める前に、プリンタードライバーの初期設定を確認／変更しておくことをお薦めします。

Windows のプリンタードライバーのインストールについては「プリンタードライバーのインストール」（p.39）をごらんください。
Macintosh のプリンタードライバーのインストールについては「リファレンスガイド」（Printer Driver and Utility CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

以降の説明は、特別な記述がない限り 32 ビットドライバーと 64 ビットドライバーで共通の情報を含みます。Windows 7、Windows Server 2008、Windows Vista、Windows XP および Windows Server 2003 に関する項目は、同様に Windows 7 x64 Edition、Windows Server 2008 x64 Edition、Windows Vista x64 Edition、Windows XP Professional x64 Edition および Windows Server 2003 x64 Edition にも共通です。

標準ユーザーでプリンタードライバーを使用する際は、管理者権限で一度ログインし、各タブを開いてください。

第9章

1 以下の手順でプリンタードライバーの設定画面を表示します。

– Windows 7 の場合

［スタート］メニューから「コントロールパネル」—「ハードウェアとサウンド」—「デバイスとプリンター」をクリックし、デバイスとプリンター画面を表示します。「プリンターと FAX」の「KONICA MINOLTA magicolor 3730」プリンターアイコンを右クリックし、「印刷設定」をクリックします。

– Windows Server 2008/Vista の場合

［スタート］メニューから「コントロールパネル」—「ハードウェアとサウンド」—「プリンタ」をクリックし、プリンタ画面を表示します。「KONICA MINOLTA magicolor 3730 」プリンターアイコンを右クリックし、「印刷設定」をクリックします。

– Windows XP Home Edition の場合

［スタート］メニューから「コントロールパネル」—「プリンタとその他のハードウェア」—「プリンタと FAX」をクリックし、プリンタと FAX 画面を表示します。「KONICA MINOLTA magicolor 3730」プリンターアイコンを右クリックし、「印刷設定」をクリックします。

– Windows XP Professional/Server 2003 の場合

［スタート］メニューから「プリンタと FAX」をクリックし、プリンタと FAX 画面を表示します。「KONICA MINOLTA magicolor 3730」プリンターアイコンを右クリックし、「印刷設定」をクリックします。

– Windows 2000 の場合

［スタート］メニューから「設定」—「プリンタ」をクリックし、プリンタ画面を表示します。「KONICA MINOLTA magicolor 3730」プリンターアイコンを右クリックし、「印刷設定」をクリックします。

2 「基本設定」タブをクリックし、プリンターの初期設定を変更します。

各タブの設定項目について詳しくは、「ユーザーズガイド」（Printer Driver and Utility CD-ROM 内の PDF マニュアル）をごらんください。

3 ［**適用**］をクリックします。

4 ［**OK**］をクリックし、印刷設定画面を閉じます。